

Title	「孟子の心性論」-Mencius on the Mind ; I.A. Richards- の紹介を通じ中国古典解釈をめぐつての一般的问题点についてのノート
Sub Title	
Author	高山, 方尚(Takayama, Michinao)
Publisher	三田史学会
Publication year	1969
Jtitle	史学 (The historical science). Vol.41, No.4 (1969. 3) ,p.122(620)- 122(620)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	研究発表要旨 彙報
Genre	Journal Article
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19690300-0122">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19690300-0122</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

武蔵野郷土館

史学科夏期見学旅行

七月一日～五日

仙台市周辺―牡鹿半島―平泉周辺―北上市―盛岡市(解散)

東洋史談話会例会

昭和四十三年五月二十日 於一二二番教室

十六世紀初頭のインド洋におけるポルトガルとエジプトの関  
係史 湯川 武

アラビア論理学史の展望

岩見 隆

昭和四十三年六月二十四日 於一三一番教室

「孟子の心性論」―Mencius on the Mind; I. A. Richards  
―の紹介を通じ、中国古典の解釈をめぐつての一般的問題点に  
ついてのノート 高山方尚

昭和四十三年十二月六日 於四一二番教室

プラナーナについて

高橋英二

昭和四十三年十二月十六日 於五三三番教室

タゴールの日本ナショナリズム批判

臼田雅之

研究発表要旨

「孟子の心性論」―Mencius on the Mind; I. A. Richards―  
の紹介を通じ中国古典解釈をめぐつての一般的問題点  
についてのノート 高山方尚

全四章中第一章「翻訳の諸問題」を紹介することゝあわせて、  
その日本の特殊性を歴史的に回顧し、その問題の重要性等を具  
体的例証のうちに考察したものを発表した。

第一章の内容は、現在ほとんど喪われようとしている中国の伝  
統的古典解釈の技術と、それに忠実であろうとした過去の西洋人  
の方法と、そのいずれからも全く自由な論理的解釈とを対置し、  
この三者の比較検討を著者独自の立場(「意味の意味」等に於ける  
言語学的方法)から、いわば第三の中国古典「理解」への可能  
性を論証しているものである。

以下の諸章は時間の都合上次の機会を待たねばならなかった。  
以上の内容の紹介に、一、二の未紹介の著者の中国語学関係の  
論考を参考迄に挙げておいた。

十六世紀初頭インド洋におけるマムルーク朝エジプト  
とポルトガルの関係 湯川 武

ヴァスコ・ダ・ガマのインド航路発見によつて東方に進出する  
こととなつたポルトガルは、インド洋の制海権を得て、それによ